

平成27年度下半期に実施した主な事業【子ども】

<p>幼児教育推進事業 / 家庭教育推進事務</p>	<p>幼保小連携による交流活動の一環として小学校、幼稚園、保育所等の関係者によるブロック会議の開催や交流活動等を行い、移行期に関する子どもたちの情報を共有し、日々の教育・保育に活かしました。また、子どもの健やかな成長に欠かせない「基本的な生活リズム」を身につけるための「早寝・早起き・朝ごはん」の推進として、保育園等での生活リズムカレンダーの取り組み、パンフレット・ポスターなどによる啓発を実施しました。</p>
<p>認定こども園事業</p>	<p>私立認定こども園の設置者に対し、運営費の支給を行いました。 私立認定こども園、旧私立認定こども園の設置者に対し、延長保育事業費などの一部を補助することにより、就労世帯の園選択機会の拡大と待機児解消に努めました。 区立認定こども園では、小学校教育へとつなげていくため、幼児期にふさわしい教育・保育を行いました。</p>
<p>学力向上のための講師配置事業【教科指導専門員配置】</p>	<p>児童・生徒の基礎学力定着には教員の指導力向上が不可欠であるため、教科指導専門員が巡回指導を行い、教員の授業内容改善・充実への指導・助言を行いました。 教科指導専門員 小学校22名 中学校31名（平成28年3月31日現在）</p>
<p>学力向上のための講師配置事業【そだち指導員配置】</p>	<p>国語・算数につまずきや定着に課題がある児童に対し、そだち指導員が別教室において、個別学習指導を行い、つまずきの早期解消を図りました。 小学校 そだち指導員 82名（平成28年3月31日現在）</p>
<p>学力向上のための講師配置事業【生活指導員配置】</p>	<p>生活指導員を全中学校を対象に配置し、学校生活や学習環境の維持と向上を図るなどの支援をしました。 中学校 生活指導員 31名（平成28年3月31日現在）</p>
<p>学力向上対策推進事業【小学生基礎学習教室】</p>	<p>小学3・4年生を対象に、民間学習事業者を活用し放課後などの時間を利用して、四則計算や漢字の書き取りなどの基礎的な学習支援をしました。 後期参加登録者 698人 実施回数 水曜日10回・土曜日5回（後期期間） 実施校数 47校（自主実施校22校を除く）</p>
<p>学力向上対策推進事業【足立はばたき塾】</p>	<p>成績上位で学習意欲も高いが、経済的理由等により、学習塾などでの学習機会の少ない中学3年生を対象に、民間学習事業者を活用した「足立はばたき塾」を実施しました。 参加登録者 93人 定期講座 19回（土曜日実施） 集中講座 5日間（冬季休業期間）</p>
<p>中学校放課後学習推進事業【中学校図書館支援員の配置】</p>	<p>中学校全37校の図書館に学校図書館支援員を配置し（各校1名）、図書の整理や新書情報の発信、調べ学習のサポートなどを行うなど、生徒たちの学習活動や読書活動を支援しました。 中学校 図書館支援員 37名（平成28年3月31日現在）</p>
<p>教育課題解決への取組事務【小中連携事業】</p>	<p>小学校から中学校への円滑な移行と児童・生徒の学力定着のために、各校が交流活動や授業研究などに取り組みました。 小中連携校 37組 82校（小中一貫校を含む）</p>
<p>教育課題解決への取組事務【活用力向上推進校支援事業】</p>	<p>基礎的・基本的な知識・技能を習得させ、それらを活用して課題解決するための思考力、判断力等を育み、主体的に学習していく授業について、モデル校で実践を通じた研究を行いました。 活用力向上モデル校 小学校 5校</p>
<p>教職員の研修事務【多層指導モデル】</p>	<p>特殊音節（のびる・つまる・ねじれる）のつまずきを早い段階で把握し、適切な指導を行うMIM（多層指導モデル）に全校で取り組み、小学校の教員を対象に研修会を2回実施しました。 MIM研修会 参加者延べ169名（10月-82名 12月-87名）</p>

こども未来創造館事業	子どもたちが科学、運動、ものづくりプログラムなどを通じ多くの体験をしました。また、3月の「春フェス」ではプログラム活動の成果を発表しました。 利用者数764,066人(10月～3月 西新井文化ホール10月～12月分含む)
体験活動推進事業	区内大学と連携し、小・中学生と大学生との交流や学習意欲向上を図る体験活動を実施しました。 《帝京科学大学連携》 ふれあい動物教室(小) 6校 448人 体験! 1日大学生(中) 1回 260人 《東京電機大学連携》 科学・ものづくり体験教室(小) 1回 164人 《東京藝術大学連携》 親子で打楽器体験 1回 38人 音楽教育支援活動 29回7,756人 < 伝統文化関連 > あだち子ども百人一首大会 1回 全小・中学校106校 432人 あだち子ども将棋大会(小) 1回 188人
自然教室事業	自然や地域文化に親しみながら体験学習に取り組むとともに、集団宿泊生活を通して心身の健全育成を図るため、小・中学校で2泊3日の自然教室を実施しました。 小学5年生(鋸南)33校実施 小学6年生(日光)11校実施 中学1年生(魚沼)5校実施
放課後子ども教室推進事業	地域の方々の協力により、小学校施設(校庭や教室など)を活用した児童の放課後の安全安心な居場所を提供しました。 実施校 全69校 実施延日数 6,352日 参加延人数 376,136人
こどもと家庭支援事業 【不登校対策支援事業】	各学校における不登校対策への取組みを支援するため、登校サポーターおよび別室登校の支援人材の派遣を行いました。 登校サポーター 延べ8人 対象児童・生徒 29人 派遣経費 1,099千円/延べ1,157時間
小・中学校給食業務運営事業 【おいしい給食の推進】	おいしい給食事業PRとして、あだち区民まつり「A-Festa2015」に出展しました。 実施日 平成27年10月10日(土)11日(日) 揚げパン販売数 1,600個(チラシ配布枚数592枚) 給食で使用するパンの展示など区内小・中学生を対象に給食メニューコンクールを実施、上位入賞者各10組を表彰しました。 応募総数 5,747点 表彰式 平成27年10月22日(木)本庁舎8階特別応接室
子育てサロン事業	古い遊具を新しい遊具に交換しました。目新しい遊具に子どもたちの目が輝きました。遊具の総額400千円。 イクメン講座の実施サロンを拡大し、子育てサロン東保木間で講座を実施しました。18組中半数が父親の参加で、親子体操を賑やかに行いました。子育てサロンで保育コンシェルジュによる巡回相談を実施し、相談機能を強化しました。 保育コンシェルジュへの相談件数353件。

<p>妊産婦・乳幼児相談事業 【こんにちは赤ちゃん訪問事業】</p>	<p>助産師又は保健師が家庭訪問し、新生児・乳児の発育、栄養、生活環境、疾病予防、母体の健康状態等育児上の助言指導を行い、産後の育児不安解消や乳幼児の疾病、異常の早期発見に努めました。 赤ちゃん訪問連絡票受理件数 2,490件 訪問件数 2,421件 支出額 16,852千円</p>
<p>私立保育園施設整備助成事業</p>	<p>新規開設及び建替えをする保育園に施設整備経費を助成しました。</p>
<p>小規模保育事業</p>	<p>保育が必要な方に小規模保育事業者による保育サービスを提供し、小規模保育事業者に対し運営費の支給を行いました。 21施設 435,472千円給付</p>
<p>家庭的保育事業</p>	<p>保育が必要な方に家庭的保育者による保育サービスを提供し、家庭的保育者に対し運営費の支給を行いました。 延べ2,989人利用 571,069千円給付</p>
<p>認証保育所等利用者助成事業</p>	<p>認証保育所の月極契約利用者の保育料負担軽減をするための助成を行いました。平成27年度から、従来の年齢区分に応じた助成に加え、所得に応じた助成を開始しました。 延べ7,689人利用 149,950千円助成</p>
<p>認証保育所運営経費助成事業</p>	<p>多様な保育に対応する都市型の保育施設である認証保育所の運営に係る経費を助成しました。 69保育施設（区内43施設、区外26施設） 1,368,915千円助成</p>
<p>養育困難改善事業</p>	<p>要保護児童の早期発見・支援のネットワーク会議や講座を実施しました。 要保護児童対策地域協議会（地区連絡会議） 延べ259人参加 児童虐待防止講演会 延べ93人参加 怒鳴らない子育て講座 延べ116人参加</p>